BEAUTYCLE

循環型リサイクルシステムのご提案

化粧品・トイレタリー容器の「ボトル to ボトル」

「レジ袋の有料化」や「プラスチックストローの廃止」といった
社会の変化や企業の取り組みに影響を受け、
いま、一般消費者のエコ意識が高まっています。

化粧品業界では、
オーガニックコスメが盛り上がりを見せ、
商品を選ぶ大きな判断基準になっています。

価格や機能だけではなく
「環境に優しくあること」は、
消費者にとっても「大切な価値観」なのです。

サスティナブルなモノづくりや、
環境への配慮が問われる時代に。

化粧品メーカーも環境配慮について適切な知識を持ち、
環境に配慮したモノづくりを進めていかなくてはなりません。

これは、化粧品をつくる者の「当たり前の責務」と言えます。

2022年4月

「プラスチック資源循環促進法」が施行

これにより、全てのプラスチック製品には今後

「リサイクルする」ことを前提とした設計が求められます。

対策を取らない企業には罰則が与えられるようになり、
脱炭素社会、温室効果ガスの排出ゼロに向けた流れが
一気に加速していくでしょう。

そこで、
私たちからご提案です。

今まで捨てられていた「化粧品・トイレタリー容器」を

循環する貴重な『資源』として使い続ける。

そんな、新しい循環型のリサイクルシステムを

一緒に実現しませんか？

化粧品・トイレタリー容器の循環型リサイクルシステム

BEAUTYCLE

ビューティクル

使用済みのプラスチック容器を回収し、

新品のボトルに生まれ変わらせる「ボトルto ボトル」の取り組みです。

BEAUTYCLE だけの特徴

使い終わった「A」という容器を、
新品の「A」という容器へ。

ゴミを『資源』に蘇らせます。

BEAUTYCLEは、使い終わった容器を原料に戻し、新しい容器を作る樹脂に還元することができます。ペットボトルやポリプロピレンのジャー容器も、印刷等の加飾した容器であっても、回収後に再び樹脂に戻すことができます。今後、塗装・蒸着・強化ラベル仕様などの特殊な加飾に対応できるようチャレンジしていきます。

自社の成型工場で同じ姿へ蘇らせるので、トレーサビリティーも可能です。

* P14参照

「ボトル to ボトル」を始めるには

1 ロット（数量）・着色

最低ロットは3,000本以上からとなります。
色はBEAUTYCLE指定の (PET (5種)、PE(2種)、PP(2種)) から選択できます。 P11 参照
※数量によってはお客様指定の着色も可能です。
回収スキーム確立後、カラーの種類を増やしていく予定です。

2 加飾

印刷・シュリンクフィルムが選択できます。
※ラベルやホットスタンプ、塗装・蒸着については現在試験中です。

3 回収プログラム P12.13 参照

様々な回収プログラムを構築予定です。
将来的にはBEAUTYCLE専用回収BOXの設置を目指しています。

3種計9品目 色分け ［予定］

◉ 数量によっては指定着色も可能です。

PET ：5 種

01	02	03	04	05
ホワイト	ブラック	ナチュラル	ブラウン	ブルー

PE ：2 種

06	07
ホワイト	ブラック

PP ：2 種

08	09
ホワイト	ブラック

回収プログラム

■ 工　場　内

廃棄対象品を再利用

■ 一般市場

・EC業者から返却
・店舗回収BOXを設置
・BEAUTYCLE回収BOXを設置（予定）
等

BEAUTYCLE

回収した容器を材質や色ごとに振り分け後、

■ BoReTech社の機械で洗浄
■ EREMA社の機械で押し出し工程を経てペレット化（原料化）

再び容器に蘇る

リサイクルボトル

shop

再び消費者の手に

消費者

回収プログラム

■ **工　場　内**　　容器製造段階で発生する廃棄対象品をリサイクル樹脂として再利用します。

■ **一般市場**　　以下のような方法にて回収します。

- EC業者から返却
- 直営店やサロンに回収BOXを設置
- BEAUTYCLE専用回収BOXを設置（予定）　等

製造・販売事業者等の自主回収を促進

自主回収・再資源化計画が環境省より承認されると、廃棄物処理法の行政許可が不要となり、容器製造会社や販売事業者（メーカー）も自主回収が可能となります。
BEAUTYCLE だけでなくメーカー・小売り側も認定を受ければ回収が可能となります。

トレーサビリティ

BEAUTYCLE では「ボトル to ボトル」としてトレーサビリティが可能です。
自社工場にて製造した容器を市場から回収し、自社リサイクル工場にて再製造するため、
原材料・生産・消費・廃棄まで追跡が可能となります。

いつ、どこで、なににリサイクルされたのか

を明らかにすることができます。

仕分け用フレキシブルコンテナバッグに
記録用紙を貼り、回収日時・商品名・数量等の
情報を記録します。

- 自社工場にて製造しているボトルのため、商品名から回収ボトルの原料・製造日・納品先などの情報を把握することができます。
- 洗浄・フレーク・再製造・納品先についてもすべて社内にて記録しております。

日　付	商 品 名	数量
○月△日	■■クリーム	1
○月△日	●●化粧水	3
○月△日	■●■クリーム	6
○月△日	●■化粧水	28

BEAUTYCLE

記録用紙

フレキシブルコンテナバッグ

メカニカルリサイクルフロー

01
使用済容器
返 却

02
人選別

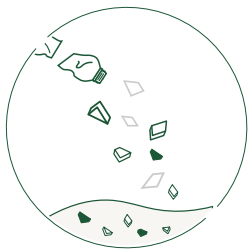
人の手によって
分別作業を行います。

03
機械選別

赤外線やセンサーによって
選別されたものだけが、
エアーで飛ばされます。(材質・色)

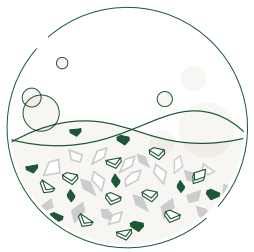
04
粉砕しながらすすぎ洗浄

粉砕機に素材を投入し、
粉砕と水洗浄を
同時に行います。



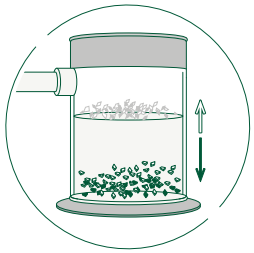
05
アルカリ洗浄

アルカリ水が入ったタンクに
フレークを投入し、
表面の汚れを除去します。



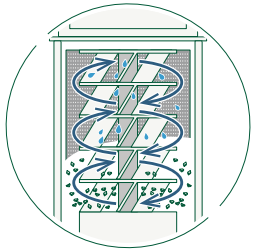
06
比重選別

水槽にPET・PP&PEフレークを
投入し、比重による
浮沈選別を行います。



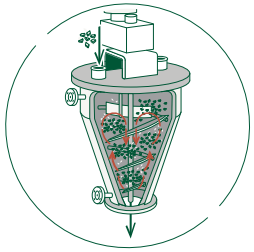
07
脱水

汚れを取り除いた
フレークを
遠心脱水します。



08
乾燥

回転しながら熱風によって
乾燥を行います。

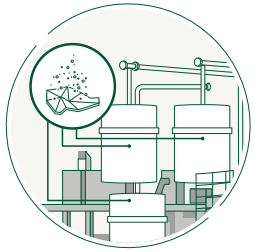


09
フレーク

ミクロン単位のゴミまで
除去した
美しいフレークです。

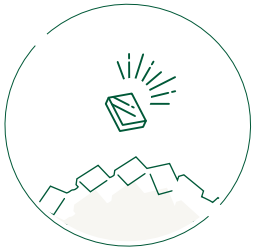
10
重 合

高温・真空状態の中で、
樹脂の内部に染み込んだ
不純物を吸い出します。



11
押し出し・ペレット

溶かした樹脂を、
押し出し装置によって
ペレット化します。



12
成 型

設備詳細

再生樹脂処理能力

◉ 重量 40.0g の容器の場合計算　◉ 月稼働平均：21 日、24 時間稼働させた場合

PET	500 kg / 時間	12t/ 日	252.0t/ 月（約 630 万本）
PE/PP	300 kg / 時間	7.2t/ 日	150.0t/ 月（約 378 万本）

FDA認可を取得している
EREMA社製機械の導入

食品包装用途としてアメリカのFDA（米食品医薬品局）から世界で初めて認可を受けたEREMA社製の機械を導入し、リサイクル樹脂を生産します。食品にも使用可能な安全性の高いリサイクル樹脂で、コスメ・日用品のボトルを製造します。

◉ 2023 年より稼動予定

機械紹介

EREMA

独自の真空技術とFDA認証を取得した、リサイクリングシステムです。
オリジナルの結晶化装置をインラインで追加する事により、PETのIV値・PP/PEのMFRを上昇させる事も可能です。

BoReTech

BoReTech の洗浄ラインは高度な自動化を備えており、人為的ミスを最大限に回避します。
クリーニング、効率的な混合により、クリーンなボトルフレークの
実現が可能です。

大切なのは、

今ある資源を

どう未来へ残していくか、

ということ。

プラスチック利用を減らすために代替え品として普及している紙容器も、

プラスチックコーティングが施されており、

リサイクルする事はできません。

結果的に燃やすしかなく、二酸化炭素は増えていくばかりです。

でも、プラスチックは廃棄せずにリサイクルすれば

繰り返し使える、大切な『資源』となります。

Plastic

- 軽い
- 透明
- 割れない
- 内容物の影響を受けにくい
- 長期保存や備蓄に適している

これだけの優れた特性を持ち、
極めて安価なプラスチックの需要が
この先なくなる事はあり得ません。

だからこそ、
他の素材で代替えすることばかり考えるのではなく

地球環境に悪影響を与えることなく
「使い続けられる仕組み」を築いていきたい。

私たちは、そう考えています。

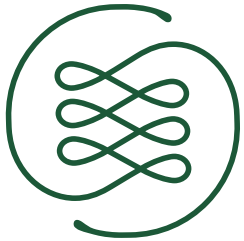
人を美しくする化粧品が、
決して地球環境を
汚すことのないように。

今回の事業は「未来への投資」であり、
社会課題の解決に向けた取り組みそのものです。
しかし、新しい文化として定着させる為には
皆さんのご協力が必要です。

50 年後、100 年後。
自分たちの大切な人が、
美しい地球で笑顔で生きていけるように。

見せかけではない、
地球にとって本当に良い取り組みを
一緒に始めませんか？

化粧品容器を、
循環する『資源』に。



BEAUTYCLE